

平成30年7月31日

＜資料提供＞  
里山振興室 北川  
内線 4645  
外線 (076)225-1648

平成30年度能登の里山里海人<sup>ひと</sup>「聞き書き」研修及び取材（第1回）の実施について

石川県、能登4市5町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、平成24年度から「能登の里山里海」において、地域を支え、暮らしに根差した生業や祭礼、伝統技術の維持・継承や地域の景観、生物多様性の保全などに携わっている方、いわゆる「能登の里山里海人」から地元の高校生がその技や知恵、地域に対する思いを取材・記録する「聞き書き（※）」を実施しています。

この度、今年度の「能登の里山里海人」と参加高校が決定し、下記のとおり、参加高校生を対象にした「聞き書き」研修及び第1回取材を実施します。

#### 記

- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 1 日 時   | 平成30年8月1日(水) 9時 ~ 8月2日(木) 17時 |
| 2 場 所   | 国民宿舎「能登小牧台」(七尾市中島町小牧井部55)     |
| 3 参加高校生 | 別添1のとおり(7高校16名)               |
| 4 研修日程  | 別添2のとおり                       |

(参考)

今後のスケジュール	H30年8月1日~2日	第1回研修、第1回取材
	H30年8月~9月	第2回取材
	H30年10月頃	第2回研修
	H30年1月	レポートの完成
	H31年3月	作品集の刊行

(注※)「聞き書き」とは、話し手の言葉を録音し、一字一句すべてを書き起こしたのち、話し手の語り口でひとつの文章にまとめる手法。農林水産省・文部科学省・環境省主催の「聞き書き甲子園」などでも用いられている。

平成30年度能登の里山里海人の知恵の伝承事業  
 (能登の里山里海人「聞き書き」)

別添1

能登の里山里海人	取材場所	取材内容	取材高校 (人数)
白井 洋子	七尾市	海洋環境保全・伝承	七尾高校 (2名)
南谷 良枝	輪島市	水産業	門前高校 (2名)
中倉 恒政	珠洲市	能登杜氏	飯田高校 (2名)
船木 清崇	中能登町	どぶろく醸造・研究	鹿西高校 (3名)
森山 保	志賀町	のし餅製造・販売	志賀高校 (3名)
森川 祐征	穴水町	あえのこと	穴水高校 (2名)
農口 尚彦	能登町	能登杜氏	能登高校 (2名)
7名			7高校 7組 (16名)

## 研修スケジュール

## 8月1日(水)

- 9時 : 集合
- 9時～10時 : オリエンテーション
- ・世界農業遺産「能登の里山里海」について
  - ・聞き書き(インタビュー)の手法について
- 10時～12時半 : 講義①(インタビュー実践)
- ・グループごと自己紹介
  - ・プロフィールを読み、質問を考える
  - ・インタビュー実践と講評
- 13時半～16時半 : 講義②(作品構成のワークショップ)
- ・書き起こしの例文を読む
  - ・作品の構成、タイトルや小見出しを考える
  - ・グループごとの発表と講評
- 16時半～18時 : 講義③(取材の準備)
- ・写真撮影に関して
  - ・年間スケジュールと注意事項
  - ・取材する名人に関する説明

## 8月2日(木)

- 8時半～11時半 : 講義④(取材の準備)
- ・「聞き書き」のポイントや心構えについて
  - ・名人のプロフィールをもとに質問を考える
  - ・録音機(ICレコーダー)の使い方と写真撮影について
- 11時半～12時 : 集合写真撮影
- 13時～14時 : 取材場所へ移動
- 14時～17時 : 取材(取材対象者の自宅等を訪問)
- ・1回目のインタビュー
  - ・写真撮影
  - ・次回の打ち合わせ(連絡先の交換)
- 17時 : インタビュー終了後、各高校へ移動し解散